花きりん新聞 11号



発行者: NPO 法人コラボえどがわ

お茶処 やびなよ 行ってみませんか?

なぎさ和楽苑東葛西の萩原さま・木原さまにお声がけいただき、7月・9月にオレンジカフェ「お茶処やびなよ」の運営をお手伝いしてきました。オレンジカフェとは、認知症の方やそのご家族等がお茶を飲みながらゆっくり過ごしたり、つながりを持つことができる場所です。

会場が「なごみの家 長島桑川」(東葛西 6)だったこともあり、当日は日頃利用する小学生から施設入所中の熟年者まで年齢やバックグラウンドの違いを超えた交流が図られました。



「やびなよ」とは漁師町であった葛西の方言で「行きましょう」という意味です。古くから葛西にお住まいの方保有の"ベか舟"(海苔採取等に使用)の・・・・
「大型や昔の写真(上記)をオヤ・・ツに会話が盛り上がりました。(次頁に続く)



師走まえのごあいさつ

2016年オリンピックイヤーの年もあとわずかとなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。訪問看護ステーションと相談支援センターの事業所が移転して早一年になりました。スタッフ一同、自転車をフル稼働させて頑張っております。事務所が路面に面したことから飛び込みのご相談を受けることもあります。また、熟年相談室からお声をかけていただき地域ケア会議に参加するなど、地域の皆様に少しでも近づくことができ、お役に立てるのではないかと考えております。今後とも精進してまいります。

理事長 鶴岡 惠子(つるおかけいこ)



花きりん新聞 11 号 1

(前頁続き)

次回は 11 月 26 日午後に開催予定です。詳細は、当法人 Webサイトに掲載中です。お気軽にお立ち寄りください!



(写真) 運営に携わった葛西みま もり隊、ファミリーヘルス推進員 のみなさまと

法人本部 鶴岡麻子

(つるおかあさこ)

受注生産を計画中です。 ご興味のある団体・法人 様など、お気軽にお問い 合わせください!

写真上:革製品製造に使用中

の業務用ミシン

写真中央: 革製品プロジェク トにおける試作品のカードホ

ルダー

写真下:同メモパッド

ワーク花きりんより

今年からワーク花きりんの常勤職員として利用者の皆様の 支援を担当させていただいております髙嶋と申します。今 ワーク花きりんでは、革小物を製造・販売する「自主製品 プロジェクト」を、来年度の本格始動に向けて着々と進め ています。幸いにも、既に口コミで幾つかの受注をいただ いておりますので、現在利用者さんと一緒に市場の商品に 負けない、クオリティの高い製品作りを目指して、日々技 術を磨いている最中です。より使いやすくするために設計 を見直し、試作を繰り返すなど大変なこともありますが、 「モノづくり」を通じて、自分の創り上げたものを多くの 方に使っていただける喜びを共有し実感することで、利用 者の皆様の支援の一助になればと思っております。商品や 販売に関することなどは、ワーク花きりんまでお気軽にお 問い合わせ下さい。またホームページでも情報をお伝えし ていく予定です。今後ともどうぞよろしくお願い致しま 高嶋洋介(たかしま ようすけ) す。



ナース花きりんより

~ウガンダの「衣」~

こんにちは。ナース花 きりんスタッフの五十 嵐です。

暑い夏を乗り越えたと 思った途端、空気がぐ っと寒くなったりまた 暖かさが戻ったり…

今年は衣替えの慌ただ しい秋になりました ね。ウガンダは一年中



気候が安定しているため、衣替えは不要ですが、今回は ウガンダの女性が着る伝統衣装「ゴメス」についてご紹 介いたします。

ゴメス…強そうな名前ですよね…有名な野球選手を思い浮かべる方もいらっしゃるかもしれません。ゴメスは肩の部分が角のようなデザインになっているのが特徴です。着付けが難しいように感じるかもしれませんが、腰元で裾を端折ったり、最後は帯で締めたりと日本の浴衣に似ています。ゴメスは特別な日に着る、ウガンダ女性のここ一番の勝負服です。

皆さんの勝負服は何ですか?寒さが強くなる前に、天気の良い日を見計らって勝負服でちょっとお出かけしてみるのはいかがでしょう?

五十嵐 美幸(いがらしみゆき)

内職ご依頼や見学・ご利用のご 相談は、電子メール

(soumu★collaboedogawa.net) または下記事業所までお気軽に お問い合わせください。

メール送信時は★を@に置換ください

ワーク花きりん

(就労継続支援事業所)

東京メトロ東西線葛西駅より徒歩8分または西葛西駅より徒歩12分

〒134-0083 江戸川区中葛西6-10-7 江戸川ビル1階

Tel: 03-6808-1670

営業日:月~金(祝·年末年始 を除く) 10:00~16:00

ナース花きりん

(訪問看護ステーション)

ハート花きりん

(相談支援センター)

東京メトロ東西線葛西駅より徒 歩6分

〒134-0084 江戸川区東葛西7-2-5 エビス東葛西102

Tel: 03-3869-1730 (ナース)、03-3869-1731 (ハート)

営業日:月~金(祝·年末年始 を除く) 9:00~18:00

2016 年 年末年始休業日: $12/29 \sim 1/4$

(予めご了承ください)

ハート花きりんより

今年4月1日より、ハート花きりんで勤務させていただいております。入職より半年余りになりますが、毎日が新たな体験の連続です。昨年末まで、足立区内の精神科クリニックに勤務しておりました。立場や役割こそ異なりますが、疾患と障害を抱えながら、地域で生活されている方々を支援させていただくいう点では、ハート花きりんでの相談支援業務も共通しているかと思います。

日々、病と向き合い、様々な辛い症状と闘いながらの地域生活は、ご利用者の皆様にとって、どれ程過酷なものかと思わされます。しかも、努力して治療を続けても、必ずしも病状の改善につながらないことが皆様の苦痛をさらに増幅させているようにも感じます。こうした闘病にまつわる苦難に拍車をかけているのが、精神的な疾患を抱える方達への、未だ根強い差別や偏見、無理解ではないかと思います。地域で生活されているご利用者の皆様は、常にこうした見えない脅威にさらされているのですから、その生きづらさは、我々支援者の想像を絶するものではないかと考えます。

病状の波の中で、自信を失ってしまわれている方や、未来への希望を見出せずにいらっしゃる方も少なくないと思います。ただ、表面を覆っている病状に目を奪われることなく、疾患や障害によって損なわれることのない、ご利用者様お一人お一人の尊い本質に目を留める者でありたいと思います。そして、一緒に迷い、一緒に悩みながら、様々な重荷を担われている皆様と共に歩む支援者でありたいと切に願います。 金子 香織(かねこかおり)

☆☆ちょっとひとコマ☆☆

東京ソテリア様の企画により、当事者・ご家族、医師・支援者のみなさまと一緒にイタリアのボローニャに行ってきました。市の精神保健局のご協力によりさまざまな施設に伺い、日伊の当事者家族と支援者のかたと素晴らしい交流をすることができました。次回以降、当日の様子などをお伝えできればと思います。



鶴岡惠子

Web サイトもご覧ください。URL: http://www.collaboedogawa.net

"コラボえどがわ"と入力して検索ボタンをクリック

検索

花きりん新聞 11号 4